

おしごと拝見

vol. 36

市内企業の優れた技術力や製品、サービスを紹介します。



本社工場



縫製ライン一班 副班長
松田 久美子さん

最新トレンドのファッションを酒田で作っています

四季のアイテムを一貫生産

テレビや雑誌で取り上げられる有名ブランドの新作ファッション。当社では、そんなデザイン性の高いレディース製品を製造しています。

洋服作りは、まず1枚のサンプルを作った後、袖や体部分、襟などの型紙を作るところから始めます。次に型紙に合わせて生地を裁断し、シレットの維持や補強のための芯地を貼り各パーツを縫い合わせます。洋服の形になったらボタンなどを取り付け、仕上げのアイロンを掛けて完成です。その後破損などがないか人の目で厳しくチェックし、百貨店や専門店へ納品します。

人の手による繊細な作業

当社は社員の9割以上が女性です。私が所属するラインでは、コートやジャケット、ワンピースなどの組み立てを担当しています。素材の厚さや硬さによって何台かのミシンを使い分け、細かく調整を行っています。生地が薄いものは傷が付きやすいため細心の注意が必要ですし、立体的に縫製する肩の部分などは、繊細な技術が求められます。

製品を作りながら、最先端のファッションに触れることができるのも、この仕事の魅力の一つです。

【企業の概要】

沿革 昭和61年東岡羽町にて創業、昭和62年現商号となる、同年現地に移転。平成3年子会社(株)アーバンデリバリー設立。
株式会社アーバンルック
資本金 4,000万円
住所 酒田市東町一丁目18-3 ☎26-0066
代表取締役社長 高橋 英樹
従業員数 135人
事業内容 百貨店・専門店向けレディースファッションの製造
ホームページ <http://www.urbanlook.co.jp/>



縫製工程



作業風景

工場のメインフロアです。音楽が流れ、リラックスして作業できる環境になっています。

ジャケットの袖付けをしています。身頃(胴体部分)と袖を合わせ、立体的に縫製していきます。

大切な人へ

伝えたかった想いをここに...

1

酒田市立八幡病院
助産師・
思春期保健相談士
後藤 敬子 先生

思春期の子もたちや子どもを思う親たちとの出会いの中で、大切な想いをお預かりしています。そんな想いを聞いてください。今回は「子離れ」です。

「明日の朝は一人で起きれる? おかず作っておいたからね」「コンビニと外食だけじゃだめよ。お金、足りないときは言ってみてね。計画的に使うのよ。連絡はまめに頂戴。掃除もまめに、洗濯物はためないで...お母さんは、そばにいないんだからね」
甘えん坊で、泣き虫で、一人では何もできなくて、手伝えれば「ゴメン!」とちゃっかり笑っていた娘。夢を叶えるために選んだ都会での暮らし。新生活が心配で母親も一緒に上京。あれもこれも揃えた生活用品。

に...酒田に帰る電車の時間が近づいていた。「そう」カチンときた母親は娘の顔も見ず、手も握らず部屋を出て泣きながら帰ってきたんです。

「戸締りはしっかりしてよ。鍵を置く所はここね」そう言った次の瞬間、目に涙をいっぱいためて娘は立ち上がった。
「いいかげんにして!もう、ほっといて!」口うるさい母親に娘が背を向けた。悲しげだった。
18歳の娘の巣立ち...こんな形で離れるつもりはなかったの

酒田に戻り、私の前で母親は泣きました。離れた娘を思いながらハラハラと涙を流し、子離れできないのは自分自身だったと悟りました。一緒にいる間に一人でも生活できるようにしてあげることが大切だったので。「あなたなら大丈夫。行ったらっしやい!」咲き始めた桜と一緒に見上げ、言ってあげたかった...と母親は泣きました。我が子を信じ、笑顔で巣立ちを喜べる、そんな親になりたいものです。

(ご安心ください。この親子、ちゃんと仲直りできましたから...18年間の愛情は伝わっていたのですね)